

大人だって調べたい！

生活を豊かにする大人の調べ学習
調べ方と楽しさを知る講演会
開催報告

2024年3月9日(土)

ルミエール府中2階講習会議室



「図書館を使った調べる学習コンクール」アドバイザーの中村伸子先生を講師としてお招きし、自分の調べものや子どもの調べ学習のサポートにも役立つ、大人向け調べ学習の講演会を開催しました。

テーマを決め、情報を集めて分析し、それらをまとめて誰かに伝えることが調べ学習です。講演会では調べ学習の進め方や調べるテーマを決めるコツなどをお話いただきました。そのポイントをいくつかご紹介します。

調べ学習の進め方とは

気になっていることは？
印象に残っていることは？
面白いと思ったことは？

①テーマを決める
⇒自分にぴったりのテーマを大切に選びましょう

本・雑誌・パンフレット・Web情報・問合せ、インタビュー・アンケート・現場に行く、など。

本は、書名・著者名・出版社・出版年・所蔵図書館名・請求記号などを記録。また、奥付はどのような本を作ろうとしたかが読み取れるので記録した方がよい。

②資料・情報の収集
⇒一つだけでなく、色々な種類の情報に目を向けましょう

レポートや新聞、冊子、絵本、パワーポイント、模型(立体)など、まとめ方は様々。伝えたいことがいちばん伝わりやすい方法を考える。文章は、伝える相手をイメージしながら書くとまとめやすいです。

Web情報は、アドレスやHP名だけでなく検索した日付も記録する。

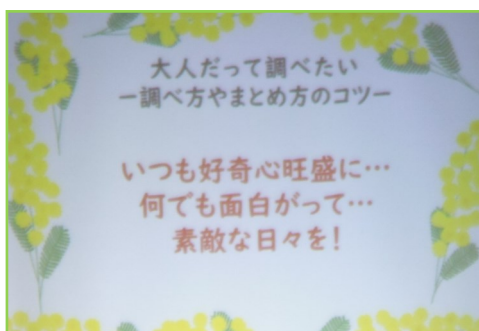
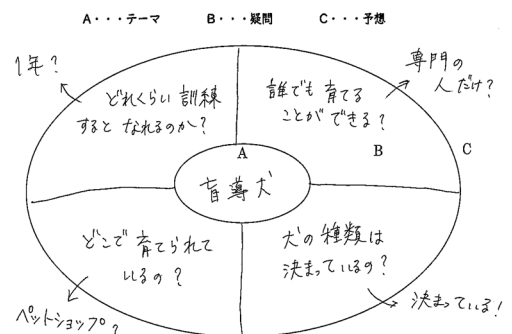
③情報の記録・整理
⇒なんでも記録しておきましょう

④まとめて伝える
⇒まとめ方はいろいろあります

調べるテーマが絞れない時は・・・ 「ドーナツチャート」を試してみよう

「ドーナツチャート」は、興味のある物や事柄に関して、知りたいことを整理する手法の一つです。中心のAの円にテーマを書き、Bの円にテーマに対して抱いた疑問を4～8個程度書き出します。その疑問に対する予想での回答をBの外、Cの欄に記入します。

講演会では、参加者の皆様実践していただき、大変好評でした。



参加者の皆様から、「知って楽しいなということ思い出しました」「ドーナツチャートが新鮮な経験でした。何に悩んでいるのか整理できそうです」など、調べ方が学べて良かったとのお声を多くいただきました。

「形にすると残る、宝物になる」と仰る中村先生。好奇心を持ち続けることの大切さを教えていただきました。